

都内中小クレジット算定ツールの改訂に伴う

入力データ移行の手引き

平成 26（2014）年度版以前の算定ツールから

平成 27（2015）年度版算定ツールへの入力データの移行

平成 28（2016）年 4 月

東京都環境局

目次

1	はじめに	3
2	入力ルール	4
3	算定書のデータ移行	5
3-1	第3号様式その1 (メイン_入力シート)	5
3-2	第3号様式その2 (エネルギー使用量)	6
3-2	第3号様式その3 (高効率熱源機器の導入)	8
3-3	第3号様式その4 (高効率冷却塔の導入)	9
3-4	第3号様式その5 (高効率空調用ポンプの導入)	10
3-5	第3号様式その6 (空調用ポンプの変流量制御の導入)	11
3-6	第3号様式その7 (高効率パッケージ形空調機の導入)	12
3-7	第3号様式その8 (高効率空調機の導入)	13
3-8	第3号様式その9 (全熱交換器等の導入)	15
3-9	第3号様式その10 (高効率空調・換気用ファンの導入)	16
3-10	第3号様式その11 (空調の省エネ制御の導入 (外気負荷の抑制))	17
3-11	第3号様式その12 (空調の省エネ制御の導入 (空気搬送動力の低減))	18
3-12	第3号様式その13 (空調の省エネ制御の導入 (水搬送動力の低減))	19
3-13	第3号様式その14 (換気の省エネ制御の導入)	20
3-14	第3号様式その15 (高効率照明器具の導入)	21
3-15	第3号様式その16 (高輝度型誘導灯の導入)	22
3-16	第3号様式その17 (高効率変圧器の導入)	23
3-17	第3号様式その18 (照明の省エネ制御の導入)	24
3-18	第3号様式その19 (高効率給湯システムの導入)	25
3-19	第3号様式その20 (エレベーターの省エネ制御の導入)	26
3-20	第3号様式その21 (高効率エアコンプレッサーの導入)	27
3-21	第3号様式その22 (その他の高効率ポンプ・ブロア・ファンの導入)	28
3-22	第3号様式その23 (高効率冷凍冷蔵設備の導入)	29
3-23	第3号様式その24 (高効率工業炉の導入)	30
3-24	第3号様式その25 (高性能ガラスの導入)	31

1 はじめに

都内中小クレジットの発行に関する申請等に当たっては、原則として、当該年度の本ガイドラインを適用するものとし、都内中小クレジットの算定方法、認定基準等を示した第2部及び算定書（算定ツール）の作成方法を示した第5部第4章に関しては、検証機関による現地検証実施日時点のガイドラインを適用するものとする。

ただし、平成26(2014)年度版以前に検証機関による現地検証を行った事業者が、平成28(2016)年度以降に削減量認定申請を行う場合は、申請年度の算定ツールを用いることとする。なお、以降の削減量認定申請時にもその際に用いた算定ツールを使用することとする。

詳細は表1.1を参照すること。

表 1.1 適用する認定基準及び算定ツール

ケース	現地検証	削減量認定申請	現地検証で適用する認定基準及び算定ツール	削減量認定申請に用いる算定ツール
ケース① ※1	平成26(2014)年度以前	平成28(2016)年度以降	現地検証実施年度版	申請年度版※2
ケース②	平成27(2015)年度以降	平成28(2016)年度以降	現地検証実施年度版	現地検証実施年度版

※1 削減量認定申請時に、申請時点の算定ツールへデータを移し替える。このとき、検証結果報告書は現地検証実施日時点の算定ツールのままでよい。

※2 2回目以降の削減量認定申請については1回目申請時に使用した算定ツールを使用する。

表1.1を参照し、データの移し替えが必要な場合は、以降の入力のルールおよび算定書のデータ移行に従って、データの移し替えを行うこと。

2 入力のルール

平成 26 (2014) 年度以前版 (以降、「旧版」)

1.3 高効率空調用ポンプの導入

No.	削減対策内容						対策項目		省エネ率	全負荷相当運転時間 [h/年]		対策後の 電気使用 量推計値 [kWh/年]	対策後の 電気使用 量実績値 [kWh/年]	年間電気 削減量 [kWh/年]	年間削減量 [t-CO ₂ /年]
	対策 No.	実施 年度	機器記号	種別	電動機 出力 [kW]	台数	永久磁石 (IPM) モータ	JIS 高効率 モータ		冷房	暖房				
1	対策1	2013	CP-1	冷水1次ポンプ	11.00	2	○	○	0.1	2,300	750	45,540		5,060	1.9
2	対策1	2013	CDP-1	冷却水ポンプ	11.00	2		○	0.04	2,300	750	48,576		2,024	0.8
3	対策1	2013	CHP-1	冷温水1次ポンプ	11.00	2		○	0.04	2,300	750	64,416		2,684	1.0

平成 27 (2015) 年度以降版 (以降、「新版」)

1.3 高効率空調用ポンプの導入

No.	削減対策内容						対策項目			省エネ率	全負荷相当運転時間 [h/年]		対策後の 電気使用 量推計値 [kWh/年]	対策後の 電気使用 量実績値 [kWh/年]	年間電気 削減量 [kWh/年]	年間削減量 [t-CO ₂ /年]	
	対策 No.	実施 年度	機器記号	種別	電動機 出力 [kW]	台数	永久磁石 (IPM) モータ	プレミアム 効率 (IE3) モータ	高効率 (IE2) モータ		冷房	暖房				第一 計画期間	第二 計画期間
1	対策1	2013	CP-1	冷水1次ポンプ	11.00	2	○		○	0.1	2,300	750	45,540		5,060	1.9	2.5
2	対策1	2013	CDP-1	冷却水ポンプ	11.00	2			○	0.04	2,300	750	48,576		2,024	0.8	1.0
3	対策1	2013	CHP-1	冷温水1次ポンプ	11.00	2			○	0.04	2,300	750	64,416		2,684	1.0	1.3

- 赤点線 : 旧版の算定書に記載している値を、新版の算定書の同じ欄へそのまま転記するのみの項目である。
- 赤実線 ——— : 旧版と新版では表示または入力方法が異なる項目である。項目ごとにデータ移行方法を詳細に説明する。
- 青実線 ——— : 旧版と新版では表示が異なるが、入力は不要の項目である。
- 新版の算定書では青線枠内に、第一計画期間の排出係数を用いた値と第二計画期間の排出係数を用いた値の両方が表示される。都内中小クレジット量の算定は自動的に、平成 26 年度以前に実施された対策には第一計画期間の「年間削減量」が用いられ、平成 27 年度以降に実施された対策には第二計画期間の「年間削減量」が用いられる。
- 旧版の「年間削減量」と新版の「第一計画期間」の「年間削減量」の値が一致していることを確認する。

3 算定書のデータ移行

3-1 第3号様式その1 (メイン_入力シート)

旧版

都内中小クレジット算定書 ver. 2014.4.1

事業所の概要

事業所番号: 11111
 事業者の氏名: 東京環境不動産株式会社 代表取締役社長 東京 太郎
 事業者の名称: 東京不動産レストラン
 事業所の所在地: 東京都港区東京1-1-1
 主たる用途: 商業施設(飲食)
 しゅん工年月(西暦): 1980年3月 延床面積又は事業所の床面積: 10,050.00 m²

電気事業者: 東京電力 (お客さま番号等: 00000-00000-0-00)
 ガス事業者: 東京ガス (お客さま番号等: 1000-000-000)

用途別床面積 ※床面積は、各用途の共用部分を含んだ面積とし、複合用途の場合は共用部面積を専用部面積比で算定する。

用途名	含まれる用途	床面積 [m ²]
事務所	事務所、官公庁庁舎、警察署、消防署、刑務所、拘留所、斎場、研究施設(事務所的なものに限る)、宗教施設 など	2,000.00
商業施設(物販)	ショッピングセンター、百貨店、スーパー、遊技場、温浴施設、空港、バスターミナル など	
商業施設(飲食)	飲食店、食堂、喫茶店 など	8,000.00
宿泊施設	ホテル、旅館、公共宿泊施設、結婚式場・宴会場、福祉施設 など	
教育施設	小学校、中学校、高等学校、大学、高等専門学校、専修学校、各種学校 など	
医療施設	病院、大学病院 など	
文化・娯楽施設	美術館、博物館、図書館、集会場、展示場、劇場、映画館、体育館、競技場、運動施設、遊園地、競馬場、競艇場 など	
その他	工場など	
合計	(住宅用途 50.00 m ²)	10,050.00

削減対策項目と対策削減量集計表

区分	No.	削減対策項目	対策削減量 [t-CO ₂ /年]								
			対策1	対策2	対策3	対策4	対策5	対策6	対策7	対策8以降	合計
1. 熱源・熱搬送設備	1.1	高効率熱源機器の導入	72.6								72.6
	1.2	高効率冷却塔の導入	2.8								2.8
	1.3	高効率空調用ポンプの導入	3.7								3.7
	1.4	空調用ポンプの変流量制御の導入	11.2								11.2
2. 空調・換気設備	2.1	高効率パッケージ形空調機の導入	103.9								103.9
	2.2	高効率空調機の導入	2.2								2.2
	2.3	全熱交換器等の導入	1.1								1.1
	2.4	高効率空調・換気用ファンの導入	0.3								0.3
	2.5	空調の省エネ制御の導入	69.9								69.9
	2.6	換気の省エネ制御の導入	10.9								10.9
3. 照明・電気設備	3.1	高効率照明器具の導入	11.3								11.3
	3.2	高輝度型球泡灯の導入	1.3								1.3
	3.3	高効率変圧器の導入	16.1								16.1
	3.4	照明の省エネ制御の導入	2.2								2.2
4. その他	4.1	高効率給湯システムの導入	10.5								10.5
	4.2	エレベーターの省エネ制御の導入	1.8								1.8
	4.3	高効率エアコンプレッサーの導入	0.7								0.7
	4.4	その他の高効率ポンプ・ブロワ・ファン等の導入	0.2								0.2
	4.5	高効率冷凍冷蔵設備の導入	17.5								17.5
4.6	高効率工業炉の導入	21.8								21.8	
4.7	高性能ガラス等の導入	1.8								1.8	
合計			363.6								363.6

都内中小クレジット算定結果

年度	発行開始年度	基準排出量	電気使用量	都市ガス使用量	LPG使用量	A重油使用量	灯油使用量	熱使用量	その他	排出量実績値	基準排出量	算定年度削減量	推計削減量	都内中小クレジット

新版

都内中小クレジット算定書 ver. 2015.4.1

事業所の概要

事業所番号: 11111
 事業者の氏名: 東京環境不動産株式会社 代表取締役 東京 太郎
 事業者の名称: 東京不動産レストラン
 事業所の所在地: 東京都港区東京1-1-1
 主たる用途: 商業施設(飲食)
 しゅん工年月(西暦): 1980年3月 延床面積又は事業所の床面積: 10,500.00 m²

電気事業者: 東京電力 (お客さま番号等: 00000-00000-0-00)
 ガス事業者: 東京ガス (お客さま番号等: 1000-000-000)

用途別床面積 ※床面積は、各用途の共用部分を含んだ面積とし、複合用途の場合は共用部面積を専用部面積比で算定する。

用途名	含まれる用途	床面積 [m ²]
事務所	事務所、官公庁庁舎、警察署、消防署、刑務所、拘留所、斎場、研究施設(事務所的なものに限る)、宗教施設 など	2,000.00
商業施設(物販)	ショッピングセンター、百貨店、スーパー、遊技場、温浴施設、空港、バスターミナル など	
商業施設(飲食)	飲食店、食堂、喫茶店 など	8,000.00
宿泊施設	ホテル、旅館、公共宿泊施設、結婚式場・宴会場、福祉施設 など	
教育施設	小学校、中学校、高等学校、大学、高等専門学校、専修学校、各種学校 など	
医療施設	病院、大学病院 など	
文化・娯楽施設	美術館、博物館、図書館、集会場、展示場、劇場、映画館、体育館、競技場、運動施設、遊園地、競馬場、競艇場 など	
その他	工場など	
合計	(住宅用途 50.00 m ²)	10,500.00

削減対策項目と対策削減量集計表

区分	No.	削減対策項目	対策削減量 [t-CO ₂ /年]											
			対策1	対策2	第一計画期間	対策4以降	合計	対策1	対策2	第二計画期間	対策4以降	合計		
1. 熱源・熱搬送設備	1.1	高効率熱源機器の導入	72.6			72.6			92.9					92.9
	1.2	高効率冷却塔の導入	2.8			2.8			3.6					3.6
	1.3	高効率空調用ポンプの導入	3.7			3.7			4.7					4.7
	1.4	空調用ポンプの変流量制御の導入	11.2			11.2			14.3					14.3
2. 空調・換気設備	2.1	高効率パッケージ形空調機の導入	103.9			103.9			119.5					119.5
	2.2	高効率空調機の導入	2.2			2.2			2.8					2.8
	2.3	全熱交換器等の導入	1.1			1.1			1.1					1.1
	2.4	高効率空調・換気用ファンの導入	0.3			0.3			0.4					0.4
	2.5	空調の省エネ制御の導入	69.9			69.9			83.0					83.0
	2.6	換気の省エネ制御の導入	10.9			10.9			13.9					13.9
3. 照明・電気設備	3.1	高効率照明器具の導入	11.3			11.3			14.4					14.4
	3.2	高輝度型球泡灯の導入	1.3			1.3			1.7					1.7
	3.3	高効率変圧器の導入	16.1			16.1			20.6					20.6
	3.4	照明の省エネ制御の導入	2.2			2.2			2.8					2.8
4. その他	4.1	高効率給湯システムの導入	10.5			10.5			12.7					12.7
	4.2	エレベーターの省エネ制御の導入	1.8			1.8			2.3					2.3
	4.3	高効率エアコンプレッサーの導入	0.7			0.7			1.0					1.0
	4.4	その他の高効率ポンプ・ブロワ・ファン等の導入	0.2			0.2			0.3					0.3
	4.5	高効率冷凍冷蔵設備の導入	17.5			17.5			22.4					22.4
4.6	高効率工業炉の導入	21.8			21.8			21.5					21.5	
4.7	高性能ガラス等の導入	1.8			1.8			2.1					2.1	
合計			363.6			363.6		436.6					436.6	

都内中小クレジット算定結果

年度	発行開始年度	基準排出量	電気使用量	都市ガス使用量	LPG使用量	A重油使用量	灯油使用量	熱使用量	その他	排出量実績値	基準排出量	算定年度削減量	推計削減量	都内中小クレジット

1-a 対策削減量

第一計画期間の排出係数を用いた値と第二計画期間の排出係数を用いた値の両方が自動で表示される。

都内中小クレジットの算定には、各削減対策の実施年度により、それぞれの計画期間の排出係数を用いた値の方が、自動で採用される。

3-1 第3号様式その1 (メイン_入力シート) (続き)

旧版

4.その他	4.1	高効率給湯システムの導入	10.5												10.5
	4.2	エレベーターの省エネ制御の導入	1.8												1.8
	4.3	高効率エアコンプレッサーの導入	0.7												0.7
	4.4	その他の高効率ボイラ/ブローファン等の導入	0.2												0.2
	4.5	高効率冷凍冷蔵設備の導入	17.5												17.5
	4.6	高効率工業炉の導入	21.8												21.8
	4.7	高性能ガラス等の導入	1.8												1.8
合計			363.6											363.6	

年度	発行開始年度	基準排出量決定年度	電気 使用量 [MWh/年]	都市ガス 使用量 [GJ/年]	LPG 使用量 [t/年]	A重油 使用量 [kl/年]	灯油 使用量 [kl/年]	熱使用量 [GJ/年]	その他 [GJ/年]	排出量 実績値 [t-CO ₂ /年]	基準 排出量 [t-CO ₂ /年]	算定年度 削減量 [t-CO ₂ /年]	推計 削減量 [t-CO ₂ /年]	都内中小 クレジット [t-CO ₂ /年]
2002年度														
2003年度														
2004年度														
2005年度														
2006年度			120	313						61				
2007年度			120	313						61				
2008年度			120	313						61				
2009年度			120	313						61				
2010年度		基準1	120	313						61				
2011年度			120	313						61				
2012年度			120	209						56				
2013年度		対策1	60	209						53	61	28	400	28
2014年度													400	
2015年度													400	
2016年度													400	
2017年度													400	
2018年度													400	
2019年度													400	

都内中小クレジット算定基準

算定年度削減量 :A 対策削減量 :B
 ① A=0の場合 都内中小クレジット=0
 ② A<B×1.1の場合 都内中小クレジット=A
 ③ 上記以外の場合 都内中小クレジット=B×1.1

推計削減量合計 2000 [t-CO₂]

都内中小クレジットを算定する年度 **2013**年度 ~ **2013**年度

都内中小クレジット 28 [t-CO₂]

新版

4.その他	4.2	エレベーターの省エネ制御の導入	1.8													1.8
	4.3	高効率エアコンプレッサーの導入	0.7													0.7
	4.4	その他の高効率ボイラ/ブローファン等の導入	0.2													0.2
	4.5	高効率冷凍冷蔵設備の導入	17.5													17.5
	4.6	高効率工業炉の導入	21.8													21.8
	4.7	高性能ガラス等の導入	1.8													1.8
	合計			363.6												363.6

年度	発行開始年度	基準排出量決定年度	電気 使用量 [MWh/年]	都市ガス 使用量 [GJ/年]	LPG 使用量 [t/年]	A重油 使用量 [kl/年]	灯油 使用量 [kl/年]	熱使用量 [GJ/年]	その他 [GJ/年]	排出量 実績値 [t-CO ₂ /年]	基準 排出量 [t-CO ₂ /年]	算定年度 削減量 [t-CO ₂ /年]	推計 削減量 [t-CO ₂ /年]	都内中小 クレジット [t-CO ₂ /年]
2007年度以前			240	616						122				
2008年度			120	313						61				
2009年度			120	313						61				
2010年度		基準	120	313						61				
2011年度			120	313						61				
2012年度		対策1	60	209						53	61	28	400	28
2013年度													400	
2014年度													400	
2015年度													480	
2016年度													480	
2017年度													480	
2018年度													480	
2019年度													480	
2020年度													480	
2021年度													480	
2022年度													480	
2023年度													480	
2024年度													480	

都内中小クレジット算定基準

算定年度削減量 :A 対策削減量 :B
 ① A=0の場合 都内中小クレジット=0
 ② A<B×1.1の場合 都内中小クレジット=A
 ③ 上記以外の場合 都内中小クレジット=B×1.1

推計削減量合計 2240 [t-CO₂]

都内中小クレジットを算定する年度 **2014**年度 ~ **2014**年度

都内中小クレジット 0 [t-CO₂]

第一計画期間 0 [t-CO₂]

第二計画期間 0 [t-CO₂]

1-b 2007年度以前の入力

各エネルギー毎に、旧版に表示されている2007年度以前の使用量の合計値を、新版の「2007年度以前」の行に手入力する。

1-c 推計削減量

第一計画期間（2014年度まで）は、旧版でも新版でも同じ値が表示されていることを確認すること。第二計画期間（2015年度以降）については、旧版と新版で異なる値が表示されるが、問題ない。

1-d 都内中小クレジットを算定する年度

今回申請する年度を選択する。

3-2 第3号様式その2 (エネルギー使用量)

平成26 (2014) 年度以前版

エネルギー使用量

No.	エネルギー種別	メーター種別	除外対象	供給会社等	お客さま番号等	単位	年度	エネルギー使用量												計		
								4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
1	電気	親メーター		東京電力	00000-00000-0-00	kWh	2007	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	120,000	
2	電気	親メーター		東京電力	00000-00000-0-00	kWh	2008	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	120,000
3	電気	親メーター		東京電力	00000-00000-0-00	kWh	2009	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	120,000
4	電気	親メーター		東京電力	00000-00000-0-00	kWh	2010	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	120,000
5	電気	親メーター		東京電力	00000-00000-0-00	kWh	2011	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	120,000
6	電気	親メーター		東京電力	00000-00000-0-00	kWh	2012	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	120,000
7	電気	親メーター		東京電力	00000-00000-0-00	kWh	2013	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	60,000
8																						
9																						
10																						
11																						

平成27 (2015) 年度以降版

エネルギー使用量

No.	エネルギー種別	メーター種別	除外対象	供給会社等	お客さま番号等	単位	年度	エネルギー使用量												計			
								4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
1	電気	親メーター		東京電力	00000-00000-0-00	kWh	2007	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	120,000	
2	電気	親メーター		東京電力	00000-00000-0-00	kWh	2008	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	120,000
3	電気	親メーター		東京電力	00000-00000-0-00	kWh	2009	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	120,000
4	電気	親メーター		東京電力	00000-00000-0-00	kWh	2010	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	120,000
5	電気	親メーター		東京電力	00000-00000-0-00	kWh	2011	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	120,000
6	電気	親メーター		東京電力	00000-00000-0-00	kWh	2012	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	120,000
7	電気	親メーター		東京電力	00000-00000-0-00	kWh	2013	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	60,000
8																							
9																							
10																							
11																							

変更点無いため、そのまま転記してください。

3-2 第3号様式その3 (高効率熱源機器の導入)

旧版

第3号様式(都内中小クレジット算定ガイドライン)その3

1.1 高効率熱源機器の導入

No.	削減対策内容											対策削減量														
	対策No.	実施年度	機器記号	用途	機種	冷凍能力 [kW]	加熱能力 [kW]	台数	エネルギー種別	対策項目				省エネ率		全負荷相当運転時間 [h/年]		対策後のエネルギー使用量推計値		対策後のエネルギー使用量実績値		年間エネルギー削減量		年間削減量 [t-CO ₂ /年]		
										1台当たりの定格エネルギー消費量		定格COP又はボイラー効率		冷房	暖房	冷房	暖房	冷房	暖房	冷房	暖房	冷房	暖房		冷房	暖房
										冷房	暖房	冷房	暖房													
1	対策1	2013	TR-1	空調用	ターボ冷凍機	400.0		2	電気	65.00	kW			6.15		0.60		1,000		130,000	kWh/年			197,869	kWh/年	75.6
2																										
3																										
4																										
5																										

新版

第3号様式(都内中小クレジット算定ガイドライン)その3

1.1 高効率熱源機器の導入

No.	削減対策内容											対策削減量															
	対策No.	実施年度	機器記号	用途	機種	冷凍能力 [kW]	加熱能力 [kW]	台数	エネルギー種別	対策項目				省エネ率		全負荷相当運転時間 [h/年]		対策後のエネルギー使用量推計値		対策後のエネルギー使用量実績値		年間エネルギー削減量		年間削減量 [t-CO ₂ /年]			
										1台当たりの定格エネルギー消費量		定格COP又はボイラー効率		冷房	暖房	冷房	暖房	冷房	暖房	冷房	暖房	冷房	暖房		冷房	暖房	
										冷房	暖房	冷房	暖房														
1	対策1	2013	TR-1	空調用	ターボ冷凍機	400.0		2	電気	65.00	kW			6.15		0.60		1,000		130,000	kWh/年			197,869	kWh/年	75.6	96.8
2																											
3																											
4																											
5																											

変更点無いため、そのまま転記してください。

3-3 第3号様式その4（高効率冷却塔の導入）

旧版

1.2 高効率冷却塔の導入

No.	削減対策内容								対策削減量									
	対策 No.	実施年度	機器記号	種別	冷却能力 [kW]	ファン電動機出力 [kW]	散水ポンプ電動機出力 [kW]	台数	対策項目			省エネ率	冷房全負荷相当運転時間 [h/年]	対策後の電気使用量推計値 [kWh/年]	対策後の電気使用量実績値 [kWh/年]	年間電気削減量 [kWh/年]	年間削減量 [t-CO ₂ /年]	
									省エネ形 (超低騒音形) 相当品	モータ直結形ファン	ファン JIS高効率モータ							散水ポンプ JIS高効率モータ
1	対策1	2013	CT-1	熱源用	600.0	5.50		2			○		0.04	2,300	24,288		1,012	0.4
2	対策1	2013	CT-2	熱源用	600.0	3.70		2	○		○		0.38	2,300	10,552		6,468	2.5
3																		
4																		

新版

1.2 高効率冷却塔の導入

No.	削減対策内容										対策削減量										
	対策 No.	実施年度	機器記号	種別	白煙防止形	冷却能力 [kW]	ファン電動機出力 [kW]	散水ポンプ電動機出力 [kW]	台数	対策項目					省エネ率	冷房全負荷相当運転時間 [h/年]	対策後の電気使用量推計値 [kWh/年]	対策後の電気使用量実績値 [kWh/年]	年間電気削減量 [kWh/年]	年間削減量 [t-CO ₂ /年]	
										省エネ形 (超低騒音形) 相当品	モータ直結形ファン	プレミアム効率 (IE3) モータ	高効率 (IE2) モータ	プレミアム効率 (IE3) モータ						高効率 (IE2) モータ	第一計画期間
1	対策1	2013	CT-1	熱源用		600.0	5.50		2				○		0.04	2,300	24,288		1,012	0.4	0.5
2	対策1	2013	CT-2	熱源用	○	600.0	3.70		2	○			○		0.38	2,300	10,552		6,468	2.5	3.2
3																					
4																					

4-a 白煙防止形

省エネ形（超低騒音形）相当品を導入した場合で白煙防止形であれば「○」を選択する。

4-b 省エネ形（超低騒音形）相当品

他の入力項目から自動判定されるため、入力不要。

4-c, 4-d 高効率（IE2）モータ

導入した高効率冷却塔のファンまたは散水ポンプのモータが「JIS 高効率モータ」であった場合は、「高効率（IE2）モータ」を選択する。

3-4 第3号様式その5（高効率空調用ポンプの導入）

旧版

1.3 高効率空調用ポンプの導入

No.	削減対策内容						対策削減量								
	対策No.	実施年度	機器記号	種別	電動機出力 [kW]	台数	対策項目		省エネ率	全負荷相当運転時間 [h/年]		対策後の電気使用量推計値 [kWh/年]	対策後の電気使用量実績値 [kWh/年]	年間電気削減量 [kWh/年]	年間削減量 [t-CO ₂ /年]
							永久磁石 (IPM) モーター	JIS 高効率 モーター		冷房	暖房				
1	対策1	2013	CP-1	冷水1次ポンプ	11.00	2	○		0.1	2,300	750	45,540		5,060	1.9
2	対策1	2013	CDP-1	冷却水ポンプ	11.00	2		○	0.04	2,300	750	48,576		2,024	0.8
3	対策1	2013	CHP-1	冷温水1次ポンプ	11.00	2		○	0.04	2,300	750	64,416		2,684	1.0
4															
5															

新版

1.3 高効率空調用ポンプの導入

No.	削減対策内容						対策削減量										
	対策No.	実施年度	機器記号	種別	電動機出力 [kW]	台数	対策項目			省エネ率	全負荷相当運転時間 [h/年]		対策後の電気使用量推計値 [kWh/年]	対策後の電気使用量実績値 [kWh/年]	年間電気削減量 [kWh/年]	年間削減量 [t-CO ₂ /年]	
							永久磁石 (IPM) モーター	プレミアム効率 (IE3) モーター	高効率 (IE2) モーター		冷房	暖房				第一計画期間	第二計画期間
1	対策1	2013	CP-1	冷水1次ポンプ	11.00	2	○		5-a	0.1	2,300	750	45,540		5,060	1.9	2.5
2	対策1	2013	GDP-1	冷却水ポンプ	11.00	2				0.04	2,300	750	48,576		2,024	0.8	1.0
3	対策1	2013	CHP-1	冷温水1次ポンプ	11.00	2				0.04	2,300	750	64,416		2,684	1.0	1.3
4																	
5																	

5-a JIS 高効率モータ

導入した高効率空調用ポンプのモータが「JIS 高効率モータ」であった場合は、「高効率 (IE2) モータ」を選択する。

3-5 第3号様式その6（空調用ポンプの変流量制御の導入）

旧版

1.4 空調用ポンプの変流量制御の導入

No.	削減対策内容						対策削減量										
	対策No.	実施年度	機器記号	種別	電動機出力 [kW]	台数	対策項目				省エネ率	全負荷相当運転時間 [h/年]		対策後の電気使用量推計値 [kWh/年]	対策後の電気使用量実績値 [kWh/年]	年間電気削減量 [kWh/年]	年間削減量 [t-CO ₂ /年]
							空調1次ポンプ変流量制御	冷却水ポンプ変流量制御	空調2次ポンプ変流量制御	空調2次ポンプの末端差圧制御		冷房	暖房				
1	対策1	2013	CHP-1	冷温水1次ポンプ	11.00	2	○				0.45	2,300	750	36,905		30,195	11.5
2																	
3																	
4																	

新版

1.4 空調用ポンプの変流量制御の導入

No.	削減対策内容						対策削減量											
	対策No.	実施年度	機器記号	種別	電動機出力 [kW]	台数	対策項目				省エネ率	全負荷相当運転時間 [h/年]		対策後の電気使用量推計値 [kWh/年]	対策後の電気使用量実績値 [kWh/年]	年間電気削減量 [kWh/年]	年間削減量 [t-CO ₂ /年]	
							空調1次ポンプ変流量制御	冷却水ポンプ変流量制御	空調2次ポンプ変流量制御	空調2次ポンプの末端差圧制御		冷房	暖房				第一計画期間	第二計画期間
1	対策1	2013	CHP-1	冷温水1次ポンプ	11.00	2	○				0.45	2,300	750	36,905		30,195	11.5	14.8
2																		
3																		
4																		

変更点無いため、そのまま転記してください。

3-6 第3号様式その7（高効率パッケージ形空調機の導入）

旧版

2.1 高効率パッケージ形空調機の導入

No.	削減対策内容										対策削減量											
	対策No.	実施年度	機器記号	種別	冷房能力 [kW]	暖房能力 [kW]	台数	エネルギー種別	対策項目		冷暖房平均COP	省エネ率		全負荷相当運転時間 [h/年]		対策後のエネルギー使用量推計値		対策後のエネルギー使用量実績値		年間エネルギー削減量		年間削減量 [t-CO ₂ /年]
									屋外機1台当たりの定格エネルギー消費量 [kW]	冷暖房平均COP		冷房	暖房	冷房	暖房	冷房	暖房	冷房	暖房	冷房	暖房	
1	対策1	2013	EHP-1	EHP直吹形	30.0	35.0	10	電気	8.00	8.00	4.06	0.35	0.44	1,000	500	120,000	kWh/年		kWh/年	74,672	kWh/年	28.5
2	対策1	2013	EHP-1	EHP直吹形	30.0	35.0	10	電気	8.00	8.00	4.06	0.35	0.44	1,000	500	120,000	kWh/年		kWh/年	74,672	kWh/年	28.5
3	対策1	2013	GHP-1	GHP	40.0	40.0	5	低圧ガス	7.00	7.00	5.71	0.84	0.84	1,000	500	4,200	Nm ³ /年		m ³ /年	22,467	Nm ³ /年	51.2
4																						

新版

2.1 高効率パッケージ形空調機の導入

No.	削減対策内容										対策削減量														
	対策No.	実施年度	機器記号	種別	冷房能力 [kW]	暖房能力 [kW]	台数	エネルギー種別	対策項目		冷暖房平均COP	省エネ率		全負荷相当運転時間 [h/年]		対策後のエネルギー使用量推計値		対策後のエネルギー使用量実績値		年間エネルギー削減量		年間削減量 [t-CO ₂ /年]			
									屋外機1台当たりの定格エネルギー消費量 [kW]	冷暖房平均COP		7-a	7-b	冷房	暖房	冷房	暖房	冷房	暖房	冷房	暖房		冷房	暖房	第一計画期間
1	対策1	2013	EHP-1	EHP直吹形	30.0	35.0	10	電気	8.00	8.00	4.06			0.35	0.44	1,000	500	120,000	kWh/年		kWh/年	74,672	kWh/年	28.5	36.5
2	対策1	2013	EHP-2	EHP直吹形	30.0	35.0	10	電気	8.00	8.00	4.06			0.35	0.44	1,000	500	120,000	kWh/年		kWh/年	74,672	kWh/年	28.5	36.5
3	対策1	2013	GHP-1	GHP	40.0	40.0	5	低圧ガス	7.00	7.00	5.71			0.84	0.84	1,000	500	4,200	Nm ³ /年		m ³ /年	22,467	Nm ³ /年	51.2	50.4
4																									

7-a APF

平成 26（2014）年度以前の対策については、APF は記入しなくてもよい。

7-b トップランナー基準対象機種

平成 26（2014）年度以前の対策については、記入しない。

(参考) 第二計画期間に実施された対策の記入方法

新版

2.1 高効率パッケージ形空調機の導入

No.	削減対策内容											対策削減量													
	対策 No.	実施年度	機器記号	種別	冷房能力 [kW]	暖房能力 [kW]	台数	エネルギー種別	対策項目			7-c APF	7-d トップランナー基準対象機種	省エネ率		全負荷相当運転時間 [h/年]		対策後のエネルギー使用量推計値		対策後のエネルギー使用量実績値		年間エネルギー削減量		年間削減量 [t-CO ₂ /年]	
									屋外機1台当たりの定格エネルギー消費量 [kW]		冷暖房平均COP			冷房	暖房	冷房	暖房	冷房	暖房	冷房	暖房	冷房	暖房	第一計画期間	第二計画期間
									冷房	暖房															
1	対策1	2013	EHP-1	EHP直吹形	30.0	35.0	10	電気	8.00	8.00	4.06			0.35	0.44	800	400	96,000	kWh/年		kWh/年	59,738	kWh/年	22.8	29.2
2	対策1	2013	EHP-2	EHP直吹形	30.0	35.0	10	電気	8.00	8.00	4.06			0.35	0.44	800	400	96,000	kWh/年		kWh/年	59,738	kWh/年	22.8	29.2
3	対策1	2013	GHP-1	GHP	40.0	40.0	5	低圧ガス	7.00	7.00	5.71			0.84	0.84	800	400	3,360	Nm ³ /年		m ³ /年	17,973	Nm ³ /年	40.9	40.3
4	対策2	2016	EHP-3	EHPその他	33.5	37.5	10	電気	9.31	9.62	3.75	6.00	○	0.50	0.50	800	400	112,960	kWh/年		kWh/年	114,307	kWh/年	43.7	55.9
5	対策2	2016	GHP-2	GHP	35.5	40.0	5	低圧ガス	25.40	26.20	1.46			0.36	0.41	800	400	12,320	Nm ³ /年		m ³ /年	7,413	Nm ³ /年	16.9	16.6
6																									
7																									

7-c APF

対策後のパッケージ形空調機の APF の値を記入する。

なお、エアコンディショナーのトップランナー基準に準拠していないパッケージ形空調機は COP での評価のみとなるが、メーカーカタログ等に APF 表示がある場合は参考値として APF の値を記入する。

7-d トップランナー基準対象機種

EHP については、APF で評価したい場合は、対策後のパッケージ形空調機がエアコンディショナーのトップランナー基準に準拠した機器であることを確認し「○」を選択する。COP で評価したい場合は、空欄とする。

GHP については、COP での評価のみとなるため、空欄とする。

3-7 第3号様式その8（高効率空調機の導入）

旧版

2.2 高効率空調機の導入

No.	削減対策内容											対策削減量					
	対策No.	実施年度	機器記号	送風量 [m³/h]	電動機出力 [kW]	台数	対策項目					省エネ率	全負荷相当運転時間 [h/年]	対策後の電気使用量推計値 [kWh/年]	対策後の電気使用量実績値 [kWh/年]	年間電気削減量 [kWh/年]	年間削減量 [t-CO₂/年]
							プラグファン	モータ直結形ファン	永久磁石 (IPM) モータ	JIS 高効率モータ	楕円管熱交換器						
1	対策1	2013	AHU-1	7,000	5.50	2			○			0.1	3,861	38,224		4,247	1.6
2	対策1	2013	AHU-2	7,000	5.50	2				○		0.04	3,861	40,772		1,699	0.6
3																	
4																	

新版

2.2 高効率空調機の導入

No.	削減対策内容											対策削減量						
	対策No.	実施年度	機器記号	送風量 [m³/h]	電動機出力 [kW]	台数	対策項目					省エネ率	全負荷相当運転時間 [h/年]	対策後の電気使用量推計値 [kWh/年]	対策後の電気使用量実績値 [kWh/年]	年間電気削減量 [kWh/年]	年間削減量 [t-CO₂/年]	
							プラグファン	モータ直結形ファン	永久磁石 (IPM) モータ	プレミアム効率 (IE3) モータ	高効率 (IE2) モータ						楕円管熱交換器	第一計画期間
1	対策1	2013	AHU-1	7,000	5.50	2			○			0.1	3,861	38,224		4,247	1.6	2.1
2	対策1	2013	AHU-2	7,000	5.50	2				○		0.04	3,861	40,772		1,699	0.6	0.8
3																		
4																		

8-a 高効率 (IE2) モータ

導入した高効率空調機のモータが「JIS 高効率モータ」であった場合は、「高効率 (IE2) モータ」を選択する。

3-8 第3号様式その9（全熱交換器等の導入）

旧版

2.3 全熱交換器等の導入

No.	削減対策内容						対策削減量										
	対策No.	実施年度	機器記号	外気量 [m3/h]	排気量 [m3/h]	台数	対策項目			省エネ率	比エンタルピー差 [kJ/kg]		全負荷相当運転時間 [h/年]		対策後の熱負荷推計値 [MJ/年]	年間熱負荷削減量 [MJ/年]	年間削減量 [t-CO ₂ /年]
							全熱交換器 エンタルピー制御 有り	全熱交換器 エンタルピー制御 無し	除加湿可能 全熱交換 機能付 外気処理機		冷房	暖房	冷房	暖房			
1	対策1	2013	AHEX-1	800	800	1	○			0.5	31.5	33.5	1,000	500	22,928	22,928	1.2
2																	
3																	

新版

2.3 全熱交換器等の導入

No.	削減対策内容						対策削減量											
	対策No.	実施年度	機器記号	外気量 [m3/h]	排気量 [m3/h]	台数	対策項目			省エネ率	比エンタルピー差 [kJ/kg]		全負荷相当運転時間 [h/年]		対策後の熱負荷推計値 [MJ/年]	年間熱負荷削減量 [MJ/年]	年間削減量 [t-CO ₂ /年]	
							全熱交換器 エンタルピー制御 有り	全熱交換器 エンタルピー制御 無し	除加湿可能 全熱交換 機能付 外気処理機		冷房	暖房	冷房	暖房			第一 計画期間	第二 計画期間
1	対策1	2013	AHEX-1	800	800	1	○			0.5	31.5	33.5	1,000	500	22,928	22,928	1.2	1.4
2																		
3																		

変更点無いため、そのまま転記してください。

3-9 第3号様式その10 (高効率空調・換気用ファンの導入)

旧版

2.4 高効率空調・換気用ファンの導入

No.	削減対策内容									対策削減量					
	対策No.	実施年度	機器記号	送風量 [m ³ /h]	電動機出力 [kW]	台数	対策項目			省エネ率	年間運転時間 [h/年]	対策後の電気使用量推計値 [kWh/年]	対策後の電気使用量実績値 [kWh/年]	年間電気削減量 [kWh/年]	年間削減量 [t-CO ₂ /年]
							モータ直結形ファン	永久磁石 (IPM) モータ	JIS 高効率モータ						
1	対策1	2013	FS-1	2,000	0.75	2		○		0.1	3,800	5,130		570	0.2
2	対策1	2013	FE-1	2,000	0.75	2			○	0.04	3,800	5,472		228	0.1
3															
4															

新版

2.4 高効率空調・換気用ファンの導入

No.	削減対策内容									対策削減量							
	対策No.	実施年度	機器記号	送風量 [m ³ /h]	電動機出力 [kW]	台数	対策項目				省エネ率	年間運転時間 [h/年]	対策後の電気使用量推計値 [kWh/年]	対策後の電気使用量実績値 [kWh/年]	年間電気削減量 [kWh/年]	年間削減量 [t-CO ₂ /年]	
							モータ直結形ファン	永久磁石 (IPM) モータ	プレミアム効率 (IE3) モータ	高効率 (IE2) モータ						第一計画期間	第二計画期間
1	対策1	2013	FS-1	2,000	0.75	2		○		10-a	0.1	3,800	5,130		570	0.2	0.3
2	対策1	2013	FE-1	2,000	0.75	2				10-a	0.04	3,800	5,472		228	0.1	0.1
3																	
4																	

10-a 高効率 (IE2) モータ

導入した高効率空調・換気用ファンのモータが「JIS 高効率モータ」であった場合は、「高効率 (IE2) モータ」を選択する。

3-10 第3号様式その11（空調の省エネ制御の導入（外気負荷の抑制））

旧版

2.5 空調の省エネ制御の導入（外気負荷の抑制）

No.	削減対策内容							対策削減量										
	対策No.	実施年度	機器記号	送風量 [m3/h]	外気量 [m3/h]	電動機出力 [kW]	台数	対策項目			省エネ率	比エンタルピー差 [kJ/kg]		全負荷相当運転時間 [h/年]		対策後の熱負荷推計値 [MJ/年]	年間熱負荷削減量 [MJ/年]	年間削減量 [t-CO ₂ /年]
								ウォーミングアップ時の外気遮断制御	CO ₂ 濃度による外気量制御	空調の最適起動制御		冷房	暖房	冷房	暖房			
1	対策1	2013	OHU-1	4,000	4,000	3.70	10		○		0.45	31.5	33.5	1,000	500	1,261,062	1,031,778	53.7
2																		
3																		
4																		

新版

2.5 空調の省エネ制御の導入（外気負荷の抑制）

No.	削減対策内容							対策削減量											
	対策No.	実施年度	機器記号	送風量 [m3/h]	外気量 [m3/h]	電動機出力 [kW]	台数	対策項目			省エネ率	比エンタルピー差 [kJ/kg]		全負荷相当運転時間 [h/年]		対策後の熱負荷推計値 [MJ/年]	年間熱負荷削減量 [MJ/年]	年間削減量 [t-CO ₂ /年]	
								ウォーミングアップ時の外気遮断制御	CO ₂ 濃度による外気量制御	空調の最適起動制御		冷房	暖房	冷房	暖房			第一計画期間	第二計画期間
1	対策1	2013	OHU-1	4,000	4,000	3.70	10		○		0.45	31.5	33.5	1,000	500	1,261,062	1,031,778	53.7	61.9
2																			
3																			
4																			
5																			

変更点無いため、そのまま転記してください。

3-1-1 第3号様式その12 (空調の省エネ制御の導入 (空気搬送動力の低減))

旧版

2.5 空調の省エネ制御の導入 (空気搬送動力の低減)

No.	削減対策内容							対策削減量						
	対策 No.	実施年度	機器記号	送風量 [m ³ /h]	電動機出力 [kW]	台数	対策項目		省エネ率	全負荷相当運転時間 [h/年]	対策後の電気使用量推計値 [kWh/年]	対策後の電気使用量実績値 [kWh/年]	年間電気削減量 [kWh/年]	年間削減量 [t-CO ₂ /年]
							空調機の変風量制御	空調機の間欠運転制御						
1	対策1	2013	AHU-1	7,000	5.50	10		○	0.2	3,861	169,884		42,471	16.2
2														
3														

新版

2.5 空調の省エネ制御の導入 (空気搬送動力の低減)

No.	削減対策内容							対策削減量							
	対策 No.	実施年度	機器記号	送風量 [m ³ /h]	電動機出力 [kW]	台数	対策項目		省エネ率	全負荷相当運転時間 [h/年]	対策後の電気使用量推計値 [kWh/年]	対策後の電気使用量実績値 [kWh/年]	年間電気削減量 [kWh/年]	年間削減量 [t-CO ₂ /年]	
							空調機の変風量制御	空調機の間欠運転制御						第一計画期間	第二計画期間
1	対策1	2013	AHU-1	7,000	5.50	10		○	0.2	3,861	169,884		42,471	16.2	20.8
2															
3															

変更点無いため、そのまま転記してください。

3-12 第3号様式その13 (空調の省エネ制御の導入 (水搬送動力の低減))

旧版

2.5 空調の省エネ制御の導入(水搬送動力の低減)

No.	削減対策内容							対策削減量								
	対策No.	実施年度	機器記号	種別	1台当たりの水量 [l/min]	台数	合計水量 [l/min]	対策項目		省エネ率	換算係数 [kW/(l/min)]	全負荷相当運転時間 [h/年]		対策後の電気使用量推計値 [kWh/年]	年間電気削減量 [kWh/年]	年間削減量 [t-CO ₂ /年]
								空調用ポンプ・インバータ変流量制御	ファンコイルユニットの比例制御			冷房	暖房			
1	対策1	2013	FCU-1	冷暖房用	3	10	30	○	○	0.3	0.3	2,300	750	19,215	8,235	3.1
2																
3																
4																

新版

2.5 空調の省エネ制御の導入(水搬送動力の低減)

No.	削減対策内容							対策削減量									
	対策No.	実施年度	機器記号	種別	1台当たりの水量 [l/min]	台数	合計水量 [l/min]	対策項目		省エネ率	換算係数 [kW/(l/min)]	全負荷相当運転時間 [h/年]		対策後の電気使用量推計値 [kWh/年]	年間電気削減量 [kWh/年]	年間削減量 [t-CO ₂ /年]	
								空調用ポンプ・インバータ変流量制御	ファンコイルユニットの比例制御			冷房	暖房			第一計画期間	第二計画期間
1	対策1	2013	FCU-1	冷暖房用	3	10	30	○	○	0.3	0.3	2,300	750	19,215	8,235	3.1	4.0
2																	
3																	
4																	

変更点無いため、そのまま転記してください。

3-13 第3号様式その14（換気の省エネ制御の導入）

旧版

2.6 換気の省エネ制御の導入

No.	削減対策内容										対策削減量					
	対策No.	実施年度	機器記号	種別	ファン電動機出力 [kW]	圧縮機電動機出力 [kW]	台数	対策項目			省エネ率	年間運転時間 [h/年]	対策後の電気使用量推計値 [kWh/年]	対策後の電気使用量実績値 [kWh/年]	年間電気削減量 [kWh/年]	年間削減量 [t-CO ₂ /年]
								温度制御	空調併用による温度制御	CO又はCO ₂ 濃度制御						
1	対策1	2013	FE-1	電気室	11.00		2		○		0.35	3,800	54,340		29,260	11.2
2																
3																
4																
5																

新版

2.6 換気の省エネ制御の導入

No.	削減対策内容										対策削減量						
	対策No.	実施年度	機器記号	種別	ファン電動機出力 [kW]	圧縮機電動機出力 [kW]	台数	対策項目			省エネ率	年間運転時間 [h/年]	対策後の電気使用量推計値 [kWh/年]	対策後の電気使用量実績値 [kWh/年]	年間電気削減量 [kWh/年]	年間削減量 [t-CO ₂ /年]	
								温度制御	空調併用による温度制御	CO又はCO ₂ 濃度制御						第一計画期間	第二計画期間
1	対策1	2013	FE-1	電気室	11.00		2		○		0.35	3,800	54,340		29,260	11.2	14.3
2																	
3																	
4																	
5																	

変更点無いため、そのまま転記してください。

3-1-4 第3号様式その15 (高効率照明器具の導入)

旧版

3.1 高効率照明器具の導入

No.	削減対策内容														対策削減量									
	対策 No.	実施年度	器具記号	室用途	対策項目										省エネ率	年間点灯時間 [h/年]	対策後の電気使用量推計値 [kWh/年]	対策後の電気使用量実績値 [kWh/年]	年間電気削減量 [kWh/年]	年間削減量 [t-CO ₂ /年]				
					ランプ種類				ランプワット数 [W]	1台当たりの灯数	1台当たりの定格光束 [lm]	1台当たりの消費電力 [W]	台数											
					直管形蛍光ランプ Hf (FHF,FHC)	コンパクト形蛍光ランプ Hf (FHT,FHP)	セラミックメタルハイドランプ	高圧ナトリウムランプ						LED (直管形) 器具更新							LED (直管形以外) ランプ交換	LED (直管形以外) 器具更新	LED (直管形以外) ランプ交換	
1	対策1	2013	L-1	物販店舗								○			2,600	20.0	200	0.45	4,500	18,000		14,727	5.6	
2	対策1	2013	L-2	物販店舗								○			2,600	20.0	200	0.45	4,500	18,000		14,727	5.6	
3																								
4																								
5																								

新版

3.1 高効率照明器具の導入

No.	削減対策内容														対策削減量										
	対策 No.	実施年度	器具記号	室用途	対策項目										省エネ率	年間点灯時間 [h/年]	対策後の電気使用量推計値 [kWh/年]	対策後の電気使用量実績値 [kWh/年]	年間電気削減量 [kWh/年]	年間削減量 [t-CO ₂ /年]					
					ランプ種類				ランプワット数 [W]	1台当たりの灯数	1台当たりの定格光束 [lm]	1台当たりの消費電力 [W]	台数	第一計画期間						第二計画期間					
					直管形蛍光ランプ Hf (FHF,FHC)	コンパクト形蛍光ランプ Hf (FHT,FHP)	セラミックメタルハイドランプ	高圧ナトリウムランプ													LED (直管形) 器具更新	LED (直管形以外) ランプ交換	LED (直管形以外) 器具更新	LED (直管形以外) ランプ交換	
1	対策1	2013	L-1	物販店舗								○			2,600	20.0	200	0.45	4,500	18,000		14,727	5.6	7.2	
2	対策1	2013	L-2	物販店舗								○			2,600	20.0	200	0.45	4,500	18,000		14,727	5.6	7.2	
3																									
4																									
5																									

変更点無いため、そのまま転記してください。

3-15 第3号様式その16 (高輝度型誘導灯の導入)

旧版

3.2 高輝度型誘導灯の導入

No.	削減対策内容								対策削減量				
	対策No.	実施年度	器具記号	等級・形状	対策項目				省エネ率	年間点灯時間 [h/年]	対策後の電気使用量推計値 [kWh/年]	年間電気削減量 [kWh/年]	年間削減量 [t-CO ₂ /年]
					冷陰極管	LED	1台当たりの消費電力 [W]	台数					
1	対策1	2013	L-1	B級BH形両面形		○	2.0	50	0.8	8,760	876	3,504	1.3
2													
3													

新版

3.2 高輝度型誘導灯の導入

No.	削減対策内容								対策削減量					
	対策No.	実施年度	器具記号	等級・形状	対策項目				省エネ率	年間点灯時間 [h/年]	対策後の電気使用量推計値 [kWh/年]	年間電気削減量 [kWh/年]	年間削減量 [t-CO ₂ /年]	
					冷陰極管	LED	1台当たりの消費電力 [W]	台数					第一計画期間	第二計画期間
1	対策1	2013	L-1	B級BH形両面形		○	2.0	50	0.8	8,760	876	3,504	1.3	1.7
2														
3														
4														

変更点無いため、そのまま転記してください。

3-16 第3号様式その17（高効率変圧器の導入）

旧版

3.3 高効率変圧器の導入																	
No.	対策No.	実施年度	記号・系統	変圧器容量 [kVA]	台数	削減対策内容								対策削減量			
						対策項目				省エネ率	年間稼働時間 [h/年]	年間電気削減量 [kWh/年]	年間削減量 [t-CO ₂ /年]				
超高効率変圧器 油入・单相	超高効率変圧器 油入・三相	超高効率変圧器 モールド・单相	超高効率変圧器 モールド・三相	JEM高効率変圧器 油入・单相	JEM高効率変圧器 油入・三相	JEM高効率変圧器 モールド・单相	JEM高効率変圧器 モールド・三相										
1	対策1	2013	電灯用	200	2							○		0.003	8,760	10,512	4.0
2	対策1	2013	動力用	200	2								○	0.004	8,760	14,016	5.4
3	対策1	2013	動力用	200	2				○					0.005	8,760	17,520	6.7

新版

3.3 高効率変圧器の導入																
No.	対策No.	実施年度	記号・系統	17-a 17-b 削減対策内容				17-c 17-d 対策項目					対策削減量			
				相	種別	変圧器容量 [kVA]	台数	超高効率変圧器	トッランナー変圧器 2014	トッランナー変圧器 2006	省エネ率	年間稼働時間 [h/年]	年間電気削減量 [kWh/年]	年間削減量 [t-CO ₂ /年]		
														第一計画期間	第二計画期間	
1	対策1	2013	電灯用	单相	モールド	200	2			○	0.003	8,760	10,512	4.0	5.1	
2	対策1	2013	動力用	三相	モールド	200	2			○	0.004	8,760	14,016	5.4	6.9	
3	対策1	2013	動力用	三相	モールド	200	2	○			0.005	8,760	17,520	6.7	8.6	

17-a 相

導入した高効率変圧器が单相であれば「单相」を選択し、三相であれば「三相」を選択する。

17-b 種別

導入した高効率変圧器の種別が油入方式であれば「油入」を選択し、モールド方式であれば「モールド」を選択する。

17-c 超高効率変圧器

導入した高効率変圧器が、現地検証実施日時点のガイドライン上における超高効率変圧器であれば、「○」を選択する。

17-d トッランナー変圧器 2006

導入した高効率変圧器が、現地検証実施日時点のガイドライン上における JEM 高効率変圧器であれば、「○」を選択する。

3-17 第3号様式その18（照明の省エネ制御の導入）

旧版

3.4 照明の省エネ制御の導入

No.	削減対策内容							対策削減量									
	対策No.	実施年度	器具記号	室用途	ランプ種類	消費電力[W]	台数	対策項目				省エネ率	対策前の年間点灯時間[h/年]	対策後の電気使用量推計値[kWh/年]	対策後の電気使用量実績値[kWh/年]	年間電気削減量[kWh/年]	年間削減量[t-CO ₂ /年]
								初期照度補正制御	昼光利用照明制御	人感センサーによる在室検知制御	明るさ感知による自動点滅制御						
1	対策1	2013	L-1	物販店舗	コンパ'外形蛍光ランプ'FPR	32.0	200			○		0.2	4,500	23,040		5,760	2.2
2																	
3																	
4																	
5																	
6																	

新版

3.4 照明の省エネ制御の導入

No.	削減対策内容							対策削減量										
	対策No.	実施年度	器具記号	室用途	ランプ種類	消費電力[W]	台数	対策項目				省エネ率	対策前の年間点灯時間[h/年]	対策後の電気使用量推計値[kWh/年]	対策後の電気使用量実績値[kWh/年]	年間電気削減量[kWh/年]	年間削減量[t-CO ₂ /年]	
								初期照度補正制御	昼光利用照明制御	人感センサーによる在室検知制御	明るさ感知による自動点滅制御						第一計画期間	第二計画期間
1	対策1	2013	L-1	物販店舗	コンパ'外形蛍光ランプ'FPR	32.0	200			○		0.2	4,500	23,040		5,760	2.2	2.8
2																		
3																		
4																		
5																		
6																		

変更点無いため、そのまま転記してください。

3-18 第3号様式その19 (高効率給湯システムの導入)

旧版

4.1 高効率給湯システムの導入

No.	削減対策内容										対策削減量						
	対策No.	実施年度	機器記号	給湯能力 [kW]	1台当たりの定格エネルギー消費量 [kW]	台数	エネルギー種別	ヒートポンプ給湯機	潜熱回収型給湯器	ガスエンジン給湯器	燃料電池	省エネ率	給湯全負荷相当運転時間 [h/年]	対策後のエネルギー使用量推計値	対策後のエネルギー使用量実績値	年間エネルギー削減量	年間削減量 [t-CO ₂ /年]
1	対策1	2013		45.0	50.00	2	低圧ガス		○			0.1	1,200	9,600 Nm ³ /年		1,067 Nm ³ /年	2.4
2	対策1	2013		30.0	35.00	2	電気	○				0.2	1,200	84,000 kWh/年		21,000 kWh/年	8.0
3																	
4																	
5																	
6																	

新版

4.1 高効率給湯システムの導入

No.	削減対策内容										対策削減量							
	対策No.	実施年度	機器記号	給湯能力 [kW]	1台当たりの定格エネルギー消費量 [kW]	台数	エネルギー種別	ヒートポンプ給湯機	潜熱回収型給湯器	ガスエンジン給湯器	燃料電池	省エネ率	給湯全負荷相当運転時間 [h/年]	対策後のエネルギー使用量推計値	対策後のエネルギー使用量実績値	年間エネルギー削減量	年間削減量 [t-CO ₂ /年]	
																第一計画期間	第二計画期間	
1	対策1	2013		45.0	50.00	2	低圧ガス		○			0.1	1,200	9,600 Nm ³ /年		1,067 Nm ³ /年	2.4	2.4
2	対策1	2013		30.0	35.00	2	電気	○				0.2	1,200	84,000 kWh/年		21,000 kWh/年	8.0	10.3
3																		
4																		
5																		
6																		

変更点無いため、そのまま転記してください。

3-19 第3号様式その20（エレベーターの省エネ制御の導入）

旧版

4.2 エレベーターの省エネ制御の導入

No.	削減対策内容								対策削減量					
	対策No.	実施年度	号機名	積載質量 [kg]	定格速度 [m/min]	電動機出力 [kW]	台数	対策項目 可変電圧 可変周波数 制御方式	省エネ率	年間 運転時間 [h/年]	対策後の 電気使用 量推計値 [kWh/年]	対策後の 電気使用 量実績値 [kWh/年]	年間電気 削減量 [kWh/年]	年間削減量 [t-CO ₂ /年]
1	対策1	2013	EV-1	1,350	120	18.00	2	○	0.25	2,000	14,128		4,709	1.8
2														
3														

新版

4.2 エレベーターの省エネ制御の導入

No.	削減対策内容								対策削減量						
	対策No.	実施年度	号機名	積載質量 [kg]	定格速度 [m/min]	電動機出力 [kW]	台数	対策項目 可変電圧 可変周波数 制御方式	省エネ率	年間 運転時間 [h/年]	対策後の 電気使用 量推計値 [kWh/年]	対策後の 電気使用 量実績値 [kWh/年]	年間電気 削減量 [kWh/年]	年間削減量 [t-CO ₂ /年]	
														第一 計画期間	第二 計画期間
1	対策1	2013	EV-1	1,350	120	18.00	2	○	0.25	2,000	14,128		4,709	1.8	2.3
2															
3															

変更点無いため、そのまま転記してください。

3-20 第3号様式その21（高効率エアコンプレッサーの導入）

旧版

4.3 高効率エアコンプレッサーの導入

No.	削減対策内容													対策削減量			
	対策No.	実施年度	機器記号	電動機出力 [kW]	台数	対策項目								省エネ率	対策後の電気使用量実績値 [kWh/年]	年間電気削減量 [kWh/年]	年間削減量 [t-CO ₂ /年]
						インバータ制御	永久磁石 (IPM) モータ	JIS 高効率モータ	2段圧縮方式	インバータ制御冷却ファン	増風量制御方式	圧縮機・モータ直結構造	複数台圧縮機制御				
1	対策1	2013	MP-1	7.50	1			○						0.04	10,000	417	0.2
2	対策1	2013	MP-2	7.50	1			○						0.04	10,000	417	0.2
3	対策1	2013	MP-3	7.50	1		○							0.1	10,000	1,111	0.4
4																	
5																	

新版

4.3 高効率エアコンプレッサーの導入

21-a

No.	削減対策内容													対策削減量					
	対策No.	実施年度	機器記号	電動機出力 [kW]	台数	対策項目								省エネ率	対策後の電気使用量実績値 [kWh/年]	年間電気削減量 [kWh/年]	年間削減量 [t-CO ₂ /年]		
						インバータ制御	永久磁石 (IPM) モータ	プレミアム効率 (IE3) モータ	高効率 (IE2) モータ	2段圧縮方式	インバータ制御冷却ファン	増風量制御方式	圧縮機・モータ直結構造				複数台圧縮機制御	第一計画期間	第二計画期間
1	対策1	2013	MP-1	7.50	1				○						0.04	10,000	417	0.2	0.2
2	対策1	2013	MP-2	7.50	1				○						0.04	10,000	417	0.2	0.2
3	対策1	2013	MP-3	7.50	1		○								0.1	10,000	1,111	0.4	0.5
4																			
5																			

21-a 高効率 (IE2) モータ

導入した高効率エアコンプレッサーのモータが「JIS 高効率モータ」であった場合は、「高効率 (IE2) モータ」を選択する。

3-2-1 第3号様式その22（その他の高効率ポンプ・ブロア・ファンの導入）

旧版

4.4 その他の高効率ポンプ・ブロウ・ファン等の導入

No.	削減対策内容						対策削減量					
	対策No.	実施年度	機器記号	種別	電動機出力 [kW]	台数	対策項目		省エネ率	対策後の電気使用量実績値 [kWh/年]	年間電気削減量 [kWh/年]	年間削減量 [t-CO ₂ /年]
							永久磁石 (IPM) モーター	JIS 高効率モーター				
1	対策1	2013	BW-1	排水処理施設用ポンプ	15.00	2		○	0.04	15,000	625	0.2
2												
3												

新版

4.4 その他の高効率ポンプ・ブロウ・ファン等の導入

No.	削減対策内容						対策削減量							
	対策No.	実施年度	機器記号	種別	電動機出力 [kW]	台数	対策項目		省エネ率	対策後の電気使用量実績値 [kWh/年]	年間電気削減量 [kWh/年]	年間削減量 [t-CO ₂ /年]		
							永久磁石 (IPM) モーター	プレミアム効率 (IE3) モーター	高効率 (IE2) モーター			第一計画期間	第二計画期間	
1	対策1	2013	BW-1	排水処理施設用ポンプ	15.00	2			○	0.04	15,000	625	0.2	0.3
2														
3														

22-a 高効率 (IE2) モーター

導入した高効率ポンプ・ブロウ・ファンのモーターが「JIS 高効率モーター」であった場合は、「高効率 (IE2) モーター」を選択する。

3-2-2 第3号様式その23 (高効率冷凍冷蔵設備の導入)

旧版

4.5 高効率冷凍冷蔵設備の導入

No.	削減対策内容								対策削減量								
	対策No.	実施年度	機器記号	種別	圧縮機出力 [W]	照明消費電力 [W]	台数	対策項目		省エネ率		圧縮機全負荷相当運転時間	年間点灯時間 [h/年]	対策後の電気使用量推計値 [kWh/年]	対策後の電気使用量実績値 [kWh/年]	年間電気削減量 [kWh/年]	年間削減量 [t-CO ₂ /年]
								インバータ圧縮機	高効率照明	インバータ圧縮機	高効率照明						
1	対策1	2013	RF-1	ショーケース以外	450.0		10	○		0.5	0	6,000	4,500	27,000		27,000	10.3
2	対策1	2013	RF-2	ショーケース	450.0	40.0	10	○	○	0.4	0.3	6,000	4,500	28,800		18,771	7.2
3																	
4																	
5																	

新版

4.5 高効率冷凍冷蔵設備の導入

No.	削減対策内容								対策削減量									
	対策No.	実施年度	機器記号	種別	圧縮機出力 [W]	照明消費電力 [W]	台数	対策項目		省エネ率		圧縮機全負荷相当運転時間	年間点灯時間 [h/年]	対策後の電気使用量推計値 [kWh/年]	対策後の電気使用量実績値 [kWh/年]	年間電気削減量 [kWh/年]	年間削減量 [t-CO ₂ /年]	
								インバータ圧縮機	高効率照明	インバータ圧縮機	高効率照明						第一計画期間	第二計画期間
1	対策1	2013	RF-1	ショーケース以外	450.0		10	○		0.5	0	6,000	4,500	27,000		27,000	10.3	13.2
2	対策1	2013	RF-2	ショーケース	450.0	40.0	10	○	○	0.4	0.3	6,000	4,500	28,800		18,771	7.2	9.2
3																		
4																		
5																		

変更点無いため、そのまま転記してください。

3-23 第3号様式その24 (高効率工業炉の導入)

旧版

4.6 高効率工業炉の導入

No.	削減対策内容								対策削減量					
	対策 No.	実施年度	機器記号	バーナー出力 [kW]	炉温 [°C]	台数	エネルギー種別	対策項目 リジェネレイティブバーナー	省エネ率	対策後の燃料使用量実績値		年間燃料削減量		年間削減量 [t-CO ₂ /年]
1	対策1	2013	B-1	1,500.0	1,200.0	1	中圧ガス	○	0.5	10000	[m3/年]	10,000	[m3/年]	21.8
2														
3														
4														

新版

4.6 高効率工業炉の導入

No.	削減対策内容								対策削減量						
	対策 No.	実施年度	機器記号	バーナー出力 [kW]	炉温 [°C]	台数	エネルギー種別	対策項目 リジェネレイティブバーナー	省エネ率	対策後の燃料使用量実績値		年間燃料削減量		年間削減量 [t-CO ₂ /年]	
														第一計画期間	第二計画期間
1	対策1	2013	B-1	1,500.0	1,200.0	1	中圧ガス	○	0.5	10000	[m3/年]	10,000	[m3/年]	21.8	21.5
2															
3															
4															

変更点無いため、そのまま転記してください。

3-24 第3号様式その25 (高性能ガラスの導入)

旧版

4.7 高性能ガラス等の導入

No.	削減対策内容													対策削減量		
	対策No.	実施年度	窓面積 [m ²]	用途	方位	対策項目								ガラス面積当たりの年間熱負荷削減量 [MJ/m ² ・年]	年間熱負荷削減量 [MJ/年]	年間削減量 [t-CO ₂ /年]
						Low-eガラス	高性能熱線反射複層ガラス	熱線反射複層ガラス	熱線吸収複層ガラス	熱線反射ガラス	熱線吸収ガラス	複層ガラス	透明ガラス+遮熱フィルム			
1	対策1	2013	500.0	事務所	南	○								70	35,000	1.8
2																
3																
4																
5																
6																

新版

4.7 高性能ガラス等の導入

No.	削減対策内容													対策削減量			
	対策No.	実施年度	窓面積 [m ²]	用途	方位	対策項目								ガラス面積当たりの年間熱負荷削減量 [MJ/m ² ・年]	年間熱負荷削減量 [MJ/年]	年間削減量 [t-CO ₂ /年]	
						Low-eガラス	高性能熱線反射複層ガラス	熱線反射複層ガラス	熱線吸収複層ガラス	熱線反射ガラス	熱線吸収ガラス	複層ガラス	透明ガラス+遮熱フィルム			第一計画期間	第二計画期間
1	対策1	2013	500.0	事務所	南	○								70	35,000	1.8	2.1
2																	
3																	
4																	
5																	
6																	

変更点無いため、そのまま転記してください。